安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味　△⃠● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。（例：感電注意）
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警告

強制　本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

分解禁止　本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

禁止　パソコンの使用直後は、パソコン内部の部品に手を触れないでください。
特にCPUやVGAチップが高温になっており、手を触れるとやけどをする恐れがあります。パソコンの電源スイッチをOFFにした後、30分以上たってから作業することをおすすめします。

電源プラグを抜く　液体や異物が内部に入ったら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止　風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

強制　小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

強制　電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする恐れがあります。

電源プラグを抜く　煙が出たり変な臭いや音がしたら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

禁止　濡れた手で本製品に触れないでください。
パソコンおよび周辺機器の電源プラグがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く　本製品の取り付け/取り外しをするときは、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。
電源プラグがコンセントに接続されたまま、取り付け/取り外しを行うと、感電および故障の原因となります。

切り取り

保　証　書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。
お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、条件のもとにおいて修理をいたします。
・修理は必ずこの保証書を添えてご依頼ください。
・この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

株式会社 バッファロー
本社　〒457-8520　名古屋市南区柴田本通四丁目15番

お　名　前	フリガナ
ご　住　所	〒 TEL：（　　）　　—

製　品　名	PC-MV1TV/PCI
シリアルNo.	製品本体に記載
保証期間	ご購入日より1年間
ご購入日 ※販売店様記入欄	年　　月　　日 ご購入日が確認できる書類（レシートなど）を添付の上、修理をご依頼ください。

※以下は弊社内での業務連絡として使用しますのでお客様はご記入なさらないでください。

年　月　日	サ ー ビ ス 内 容	担　当

切り取り

⚠ 注意

強制　静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

禁止　本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

禁止　ハードディスク、MO、フロッピーディスクドライブなどのデータ格納用機器へのアクセス中は、パソコンや周辺機器の電源をOFFにしたり、リセットしないでください。
データを消失・破損する恐れがあります。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制　本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制　ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア（MOディスク、フロッピーディスクなど）にバックアップしてください。
とくに、修復・再現できない重要なデータは、オリジナル更新前・更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データが消失・破損する恐れがあります。
・誤った使い方をしたとき　・静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき　・故障、修理のとき
・パソコンの電源スイッチをOFFにした直後に、すぐに電源スイッチをONにしたとき
・長時間使っていなかったために電池が自然放電したとき　・天災による被害を受けたとき
上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

禁止　次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。
・強い磁界、静電気が発生するところ
・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
・ほこりの多いところ　→故障の原因となります。
・振動が発生するところ　→けが、故障、破損の原因となります。
・平らでないところ　→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
・直射日光が当たるところ　→故障や変形の原因となります。
・火気の周辺、または熱気のこもるところ　→故障や変形の原因となります。
・漏電、漏水の危険があるところ　→故障や感電の原因となります。

禁止　アプリケーションソフトの動作中に電源スイッチをOFFにしたり、リセットしないでください。
データを消失・破損する恐れがあります。

強制　本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

「reserMail」の操作方法や製品情報は、下記エイディシーテクノロジー株式会社までお問い合わせください。
お問い合わせ先エイディシーテクノロジー株式会社
E-Mail：support@epoint.co.jp（reserMailに関するお問い合わせ）
info@tvnano.jp（EPGサイトに関するお問い合わせ）
※株式会社バッファローでは、「reserMail」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ・修理窓口・備品販売窓口

お問い合わせ・修理窓口・添付品の販売については、以下の順にてご確認いただきますようお願い致します。
マニュアル（印刷物、添付CD等）の設定内容・困ったときは（Q&A）をご確認ください。

弊社ホームページにて**最新Q&A情報、最新ドライバ・ファームウェア**をご確認ください。
サポート情報　86886.jp（ハローバッファロー）（http://www 不要）

上記で改善しない場合は、**バッファローサポートセンター**へお問い合わせください。
お問い合わせの際は、以下「必要な情報」③〜⑦をあらかじめご確認ください。

インターネット(Eメール)でのお問い合わせ先
Webサポート　86886.jp/mail/（http://www不要）　※左記URLから画面に従って進み、表示されるお問合せフォームより質問をお送りください。

電話でのお問い合わせ先　※電話番号はお掛け間違いのないようにご注意ください。

東京第1センター	**03−5781−7260**	月〜土 9:30〜19:00
東京第2センター	**03−5365−3101**	日〜土 9:30〜19:00
IP電話*1	**050−3101−0084**	月〜土 9:30〜19:00
名古屋	**052−619−1188**	月〜金（祝日除く）9:30〜17:00

*1 NTT固定電話からは全国一律11.34円/3分で利用可能。（注）営業日は、上記のほか年末年始、法定点検日など休業する場合があります。

手紙でのお問い合わせ先
〒457-8570 名古屋市南区豊田3-3-5　(株)バッファロー　サポートセンター宛

修理は以下の**バッファロー修理センター**までご依頼ください。※修理品送付の前に弊社への連絡は不要です。

保証書について	修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款をよくお読み下さい。
修理web予約	弊社ホームページより修理のweb予約、受付けた修理品の状況確認が可能です。 **86886.jp/shuri/**（http://www 不要）
送付先住所	〒457−8570　愛知県名古屋市南区豊田3−3−5 株式会社バッファロー修理センター受付宛
電話番号	**052−698−7330** ※ご依頼の修理品に関するお問合せのみ承っております。 月〜金（祝日を除く）9:30〜12:00　13:00〜17:00
送付いただく物	本製品、本製品付属品、保証書（原本）、修理依頼票（*） * 修理依頼票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理依頼票を添付できない場合は、以下「必要な情報」を記載した資料を製品と一緒にお送りください。

【注意事項】
※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵送は固くお断りします。
※修理依頼時の送料は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。輸送会社に保証していただくなどの措置をお取りください。
※ハードディスク、フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送付される前に予めお客様にてバックアップをとっていただきますようお願いします。
※AirStation、BroadStation、LinkStation、TeraStationは、修理の際に出荷時の状態に戻す為、設定内容(接続ユーザ名/パスワード/無線暗号キー(WEP)等)を消去しますので、ご送付前に必ず設定内容を控えてください。
※修理期間は、製品の到着後10日程度（弊社営業日数）を予定しております。
※修理させていただいた製品の保証期間は、元の保証期間の終了日又は、修理完了日より3ヶ月間のいずれか長い方となります。

製品の添付品販売(一部)、ダウンロード(ドライバ・ファームウェアなど)の代行サービス(有料)は下記のページをご覧ください。
添付品の販売(備品販売窓口)ページ　86886.jp/bihin/（http://www 不要）

ユーザ登録はこちらのページ **86886.jp/user/**（http://www 不要）より登録いただけます。

必要な情報
①返送先（氏名・住所・電話番号（内線）・FAX番号）
②平日昼間の連絡先（氏名・住所・電話番号（内線）・FAX番号）
③バッファロー製品名
④バッファロー製品のシリアルナンバー
⑤具体的な症状／エラーメッセージ
⑥発生状況（初めから・ある日突然等）、発生頻度（必ず、時々、時間が経つと等）
⑦ご使用環境（パソコン機種名、OS（Windows XP等）、周辺機器）
⑧製品以外の添付品（ACアダプタ、ケーブルなど）

※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は、弊社ホームページでご確認ください。
※This product supports only Japanese language.
Technical and customer support is limited to Japan only.
This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

弊社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問合せに関する連絡・製品向上の為のアンケート（サポートセンター）・添付品の販売業務（備品販売窓口）
・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上の為の返送後の動作状況確認（修理センター）

2007年1月26日 第2版発行　発行 株式会社バッファロー

PC-MV1TV/PCI マニュアル　はじめにお読みください

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

ステップ1　箱に入っているものを確認しよう

万がいち、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

- □PC-MV1TV/PCI(本製品)............. 1個
- □アンテナ延長コネクタ...................... 1個
  ※製品によってはアンテナ端子に装着してあることがあります。
- □コンポジット入力変換コネクタ........ 1個
- □ロープロファイルPCI対応スロットカバー..... 1個
- □オーディオケーブル......................... 1本
- □ユーティリティCD.......................... 1枚
- ☑はじめにお読みください（本紙）..... 1枚

※この部分には絶対に触らないでください。この部分に触ると本製品が故障する可能性があります。

メモ
ユーザー登録や修理のときにシリアルナンバーの入力が必要です。本製品をパソコンに取り付ける前に、本製品にシールで貼られているシリアルナンバー（14桁の数字）をP4の保証書に記入してください。

※ユーティリティCDには、本製品の付属ソフトウェアや電子マニュアルが収録されています。詳しくは、電子マニュアルを参照してください。
※本製品の保証書は本紙に印刷されています。修理の際は必要事項を記入のうえ切り取って、本製品と一緒にお送りください。
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

ステップ2　パソコンに取り付けよう

本製品をパソコンに取り付けます。

注意
- パソコンの電源スイッチをOFFにした直後は、パソコン内部の部品に触らないでください。
  特にCPUやVGAチップは高温になっており、やけどをするおそれがあります。電源スイッチをOFFにして30分以上経ってから作業することをおすすめします。
- 本製品に触る前にドアノブやアルミサッシなどの身近な金属に触れ、身体の静電気を除去してください。
- パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。

メモ　ロープロファイルPCIスロットに取り付ける場合、次の手順でスロットカバーを交換してください。

1. 本製品からスロットカバーを取り外します。
   - スロットカバー
   - プラスドライバでネジを取り外します。
   - オーディオ入力端子に固定してある留め具を左回転に回しながら外します。
2. 付属のロープロファイルPCI対応スロットカバーを取り付けます。

1. パソコン→周辺機器の順に電源スイッチをOFFにし、電源ケーブルをコンセントから抜きます。
2. パソコン本体からケーブル類とカバーを取り外します。
   パソコン本体のマニュアルを参照してください。
3. 空いているPCIバススロットカバーを取り外します。
   PCIバススロットの位置は、パソコン本体のマニュアルで確認してください。取り外したネジは本製品を固定するときに使用します。紛失しないように注意してください。
4. 本製品をPCIバススロットのコネクタに差し込みます。
   空いているPCIバススロットなら、どこに差し込んでもかまいません。
5. 手順❸で取り外したネジで本製品を固定します。
6. パソコン本体にケーブル類とカバーを取り付けます。
   パソコン本体のマニュアルを参照してください。
7. 電源ケーブルをコンセントに差し込みます。

PCIバススロットのコネクタ

本製品の端子部がPCIバススロットのコネクタに完全に挿入されるまで、しっかりと差し込んでください。

右上へつづく

ステップ3　アンテナやビデオ機器と接続しよう

本製品に壁のアンテナ端子やビデオ機器などを接続します。接続には次の端子を使用します。
壁のアンテナ端子やビデオ機器などと接続するケーブルは、本製品に付属しておりません。市販のケーブルをお使いください。

各端子の名称
①オーディオ入力端子
②Sビデオ入力端子
③アンテナ入力端子
④本製品では使用しません
⑤ライン出力端子(※)
⑥本製品では使用しません

※ライン出力端子は通常使用しません。CPUの負荷を軽減して音声出力したいときに、付属のオーディオケーブルで、本製品のライン出力端子から、パソコンのライン入力端子に接続してください。この場合、PCastTVの入力デバイス選択画面で[ダイレクトオーディオ再生を使用する]のチェックマークを外しておいてください。

＜アンテナとの接続＞

アンテナと接続するときは、次のように接続してください。

アンテナ延長コネクタ
※製品によっては、アンテナ入力端子にアンテナ延長コネクタが装着してあるものもあります。

注意
・アンテナケーブルを壁のアンテナ端子に接続できない場合や、壁にアンテナ端子がない（アンテナケーブルが壁からでている）場合は、別途変換アダプタ等をご用意ください。
・すでに壁のアンテナ端子とテレビを接続している場合は、市販のアンテナ分配器をご利用ください。アンテナ分配器を利用すれば、本製品とテレビをどちらも接続できるようになります。

メモ
コネクタの形状がL字型のアンテナケーブルは、外部入力の際にコンポジット入力変換コネクタを使うと接触して接続できないことがあります。このようなときは、コネクタ形状がストレートのアンテナケーブルを別途ご用意ください。

コネクタ形状がストレートのアンテナケーブル

＜外部入力での接続＞

ビデオ機器から外部入力するときは、次のように接続してください。

メモ
・ビデオ機器などにSビデオ出力端子がない場合は、本製品のSビデオ入力端子に付属のコンポジット入力変換コネクタを取り付け、市販のコンポジットケーブルで接続してください。
・デジタルチューナーを接続する場合は、デジタルチューナーをデジタル放送に対応したアンテナシステムとも接続してください。接続方法は、デジタルチューナーのマニュアルを参照してください。

次ページへつづく

ステップ4 インストールしよう

本製品のドライバや付属のソフトウェアをインストールします。
以下の手順でインストールしてください。

1. 周辺機器→パソコンの順に電源をONにします。

注意
コンピュータの管理者権限があるユーザー名でログインしてください。それ以外のユーザー名では正常にインストールできません。

2. 「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されたら、[キャンセル]をクリックします。
※複数回表示されることがあります。すべてキャンセルをクリックして画面をとじてください。

3. ユーティリティCDをパソコンにセットします。

4.

1 「PC-MV1TV/PCIのセットアップ」を選択します。
2 [開始] をクリックします。

メモ
この画面が表示されないときは、ユーティリティCD内の「EasySetup.exe」をダブルクリックしてください。

5. 画面の指示に従って、ドライバ→PCastTVの順にインストールします。

注意
インストール時に再起動を求めるメッセージが表示されることがあります。この場合は、パソコンを再起動して手順7に進んでください。

メモ
PCastTVのインストールすると、reserMail（携帯電話からの録画予約ソフト）も同時にインストールされます。

6. 以下の画面が表示されたら、[再起動]をクリックして、パソコンを再起動します。

[再起動] をクリックします。

7. パソコンが再起動します。

以降の手順はお使いのパソコンによって異なります。お使いのパソコンに合わせてお読みください。

Windows XPをお使いの場合

8. 「インストール方法を選んでください」と表示されたら、[ハードウェアを自動的にインストールする]を選択し、[次へ]をクリックします。
※お使いのパソコンによっては、「ソフトウェア検索のため、Windows Updateに接続しますか？」と表示されることがあります。このようなときは、[いいえ、今回は接続しません]を選択し、[次へ]をクリックしてください。

9.

[続行] をクリックします。

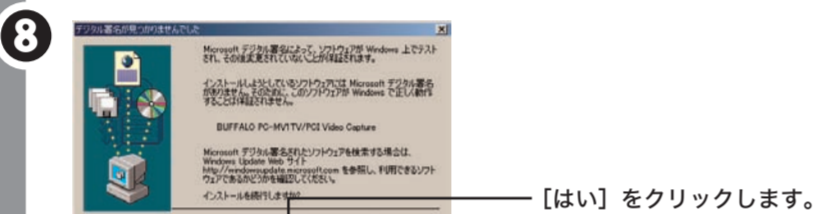
※マイクロソフト社によってWindows上での動作が確認されたソフトウェアには、デジタル署名が付けられています。2007年1月現在、このドライバにはデジタル書名が付けられていませんが、製品は正しく動作します。

10. 「新しいハードウェアの検出ウィザードの完了」画面が表示されたら、[完了]をクリックします。

※お使いのパソコンによっては再起動メッセージが画面に表示されます。表示されたときは画面の表示にしたがって再起動してください。

11. 手順8～10を3回繰り返します。

以上でドライバとソフトウェアのインストールは完了です。

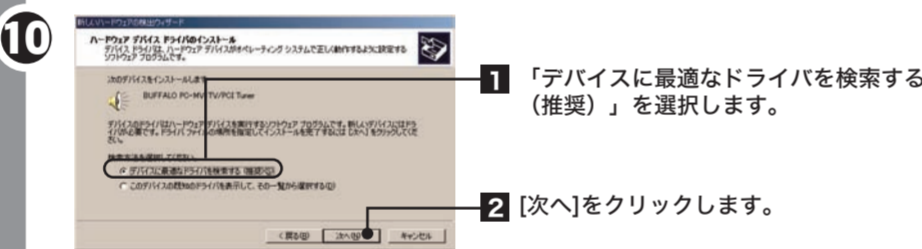
Windows 2000をお使いの場合

8.

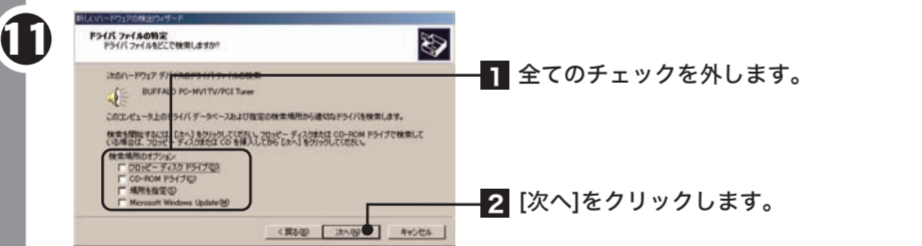
[はい] をクリックします。

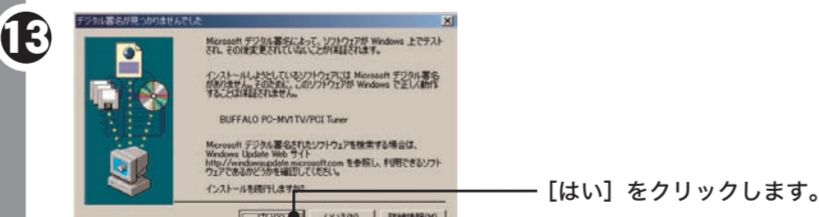
※マイクロソフト社によってWindows上での動作が確認されたソフトウェアには、デジタル署名が付けられています。2007年1月現在、このドライバにはデジタル書名が付けられていませんが、製品は正しく動作します。

※お使いのパソコンによっては再起動メッセージが画面に表示されます。表示されたときは画面の表示にしたがって再起動してください。

9. 「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されたら、[次へ]をクリックします。

10.

1 「デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択します。
2 [次へ]をクリックします。

11.

1 全てのチェックを外します。
2 [次へ]をクリックします。

12. [次へ]をクリックします。

13.

[はい] をクリックします。

※マイクロソフト社によってWindows上での動作が確認されたソフトウェアには、デジタル署名が付けられています。2007年1月現在、このドライバにはデジタル書名が付けられていませんが、製品は正しく動作します。

14. 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」画面が表示されたら、[完了]をクリックします。

15. 手順9～14を繰り返します。

以上でドライバとソフトウェアのインストールは完了です。

メモ
ドライバをインストールすると、［デバイスマネージャ］の[サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ]に本製品が次のように登録されます。
・BUFFALO PC-MV1TV/PCI Video Capture
・BUFFALO PC-MV1TV/PCI TUNER
・BUFFALO PC-MV1TV/PCI crossbar
・BUFFALO PC-MV1TV/PCI AvStream Audio Capture Driver
※［デバイスマネージャ］は、次の方法で表示できます。
［マイコンピュータ］アイコンを右クリック→［管理］をクリック→［デバイスマネージャ］をクリックします。
※登録された本製品のアイコンに「！」が付いている場合は、インストールに失敗しています。簡単セットアップで[BUFFALO製ソフトの個別セットアップ]から[PC-MV1TV/PCIドライバの削除]を行った後、再度インストールを行ってください。

ステップ5 チャンネルを設定しよう

本製品の操作（テレビ視聴、録画、再生など）はPCastTVで行います。ここではPCastTVを起動し、チャンネルの設定を行います。

1. デスクトップの PCastTV をダブルクリックします。

2.

1 お使いの入力および地域を選択します。
※自動的にチャンネルが選択されます。入力および地域を選択しても正しいチャンネルが選択されない場合は、[自動設定]をクリックしてください。
2 お使いになるチャンネルの「リモコン割り当て」欄をダブルクリックし、1～12のチャンネル番号を割り当てます。
※ここで割り当てた番号は、PCastTVのチャンネル番号ボタンに割り当てられます。
3 [OK]をクリックします。

注意
上記の手順は、初めてPCastTVを起動したときのみの手順です。今後チャンネルの設定を変更したい場合は、電子マニュアルを参照してください。

3. PCastTVが起動します。

ステップ6 パソコンでテレビを楽しもう

以上で本製品のセットアップは完了です。PCastTVを使ってテレビを見たり、録画や再生をしてみましょう。PCastTVの使用方法は、電子マニュアルを参照してください。

注意
電子マニュアルには本製品をお使いになる上での注意事項や設定方法が記載されています。PCastTVをお使いになる前に必ずお読みください。

電子マニュアルを読むには

本製品の使用方法や注意事項などは、ユーティリティCDに収録されている電子マニュアルを参照してください。電子マニュアルは、以下の手順で読むことができます。

1. ユーティリティCDをパソコンにセットします。
2. [PC-MV1TV/PCIのマニュアルを読む]を選択し、[開始]をクリックします。

※Acrobat Readerの使いかたは、ヘルプ（［ヘルプ］－［Readerのヘルプ］）を参照してください。
※画面上で見づらいときは、紙に印刷してお読みください。

使ってみよう

ここでは、本製品でできることを簡単に案内します。詳細な説明や使用方法、注意事項等は電子マニュアルを参照してください。

注意
・はじめてお使いになる場合は、電子マニュアルの「第1章お使いになる前に」を参照して、注意事項の確認や、パソコンの設定を行ってください。
・あなたが録画・録音した映像や音声は、個人として楽しむなどの他は、著作権上、権利者に無断で使用できません。
・放送されていないチャンネルや、電波状態が悪いチャンネルを表示したとき、大きな雑音が出力されることがあります。このようなチャンネルを表示するときは、あらかじめPCastTVまたはパソコンの音量を小さくしてから行ってください。

チャンネルを変える

▲ または ▼ でチャンネルを変更します。また、ステップ5でリモコン割り当てを設定したチャンネルには、チャンネル番号ボタンで直接変更できます。
1 2 3 4 5 6 / 7 8 9 10 11 12（チャンネル番号ボタン）

映像入力を切り変える

テレビ入力やSビデオ入力、コンポジットビデオ入力は TV をクリックして変更します。

録画する

録画を開始するときは、REC をクリックします。録画を終了するときは、STOP をクリックします。
また、録画予約をすることもできます（デジタル放送は非対応です）。詳しくは、電子マニュアルを参照してください。

静止画をキャプチャする

静止画をキャプチャするときは、［キャプチャボタン］をクリックします。

録画した映像や静止画を見る

録画した映像やキャプチャした静止画を見るときは、FILE をクリックして見たいファイルを選択します。

追っかけ再生する

追っかけ再生とは、録画中の映像を巻き戻して見たり、気にいったシーンを繰り返し見たりできる機能です。追っかけ再生は、電子マニュアルの「2.11 追っかけ再生（タイムシフト）を使ってみよう」を参照してください。

DVD-Videoを作る

DVDライティングドライブをお使いの場合、録画した映像からオリジナルのDVD-Videoを作成できます。DVD-Videoの作成方法は、電子マニュアルの「2.14 DVD-VideoやVideo CDを作ろう」を参照してください。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール
地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、2006年末には全国の都道府県庁所在地において開始されました。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、ＢＳアナログ放送は2011年までに終了することが、国の施策として決定されています。

デジタル放送を見るには
本製品はアナログ放送受信用の製品のため、デジタル放送を受信することができません。デジタル放送を見るには、市販のデジタルチューナーとデジタル放送に対応した受信アンテナシステムが必要です。本紙「アンテナやビデオ機器と接続しよう」を参照して、本製品とデジタルチューナーを接続してください。なお、番組によっては、著作権保護の目的により録画や一度録画した番組のダビング（コピー）ができない場合があります。
※本製品でチャンネルの変更や設定をすることはできません。チャンネルの変更はチューナーで行ってください。
※デジタルチューナーが、地上デジタル、ＢＳデジタル、１１０度ＣＳデジタル共用タイプのチューナーの場合、１台でそれぞれの放送をご覧頂けます。

2011年 アナログテレビ放送終了 総務省

このマークの示してあるテレビ受信機単体では、地上デジタルテレビ放送をご覧になれません。
アナログ録画したVHSやHDDレコーダーの映像は外部入力端子からの取り込み※が可能です。
※コピー制限のかかった信号(マクロビジョン/CGMS)は録画することができません。

切り取り

保 証 契 約 約 款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条項に同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却下さい。なお、この約款により、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

第1条（定義）
1 この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを約した重要な証明書をいいます。
2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。
3 この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で行う当該故障個所の修理をいいます。
4 この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修理をお約束することをいいます。
5 この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障個所の修理をいいます。
6 この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分をいい、付属品および添付品などは含まれません。

第2条（無償保証）
1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。
2 修理をご依頼される際に、保証書をご提示頂けない場合。
3 ご提示頂いた保証書が、製品名および製品シリアルNo.等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合、または製品に表示されるシリアルNo.等の重要事項が消去、削除、もしくは改ざんされている場合。
4 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類（レシートなど）が添付されていない場合。
5 お客様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。
6 お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
7 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合。
8 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。
9 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

第3条（修理）
この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。
1 修理のご依頼時には製品を弊社修理センターにご送付ください。修理センターについては各製品添付のマニュアル（電子マニュアルを含みます）またはパッケージをご確認ください。尚、送料は送付元負担とさせていただきます。また、ご送付時には宅配便など送付控えが残る方法でご送付ください。郵送は固くお断り致します。
2 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換する事により対応させて頂く事があります。
3 ハードディスク等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、ディスクもしくは製品を交換する場合またはディスクもしくはメディアをフォーマットする場合などがございますが、修理の際、弊社は記憶されたデータについてバックアップを作成いたしません。また、弊社は当該データの破損、消失などにつき、一切の責任を負いません。
4 無償修理により、交換された旧部品または旧製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きます。
5 有償修理により、交換された旧部品または旧製品等についても、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きますが、 修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品いたします。但し、部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

第4条（免責事項）
1 お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
2 お客様がご購入された製品について、隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定にかかわらず、無償にて当該瑕疵を修補しまたは瑕疵のない製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。
3 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

第5条（有効範囲）
この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。